

この街にフィットする

Kashiwazaki Size

[柏崎サイズ]

2022.SPRING / Free Magazine Vol.

で自由にお持ち帰りください。

¥0

31

応援します! ブルボンウォーターポロクラブ柏崎 Vol.20

連載 水球のまち柏崎 INFORMATION 柏崎市教育委員会スポーツ振興課

柏崎発展人Vol.20 柏崎市コミュニティ推進協議会会長 山田 信行さん

ピアノ協奏曲マスターコース & 修了演奏会 レポート 福岡洸太郎柏崎後援会

生涯現役促進地域連携事業 事業報告 柏崎地域シニア活躍支援協議会

KASHIWAZAKI 昭和ベース 昭和コリクター 壘 貴秀さん

Good Job Shop 鯨波FOOD base 読者プレゼント付

柏崎から行く日帰り温泉 鵜の浜 人魚館 読者プレゼント付



特集

柏崎の彫刻

Cover Face

あおき かれん

青木 花蓮さん

海のない県から来たため、海がこんなにも近くにあり、気軽に遊んだり波を眺めることができるのは不思議な感覚でとてもいい体験ができています。

また、柏崎は自然に恵まれていて、これから新緑の季節、桜や緑が生い茂る中散歩をするのが楽しみです。

でも、まだ冬の寒さには慣れません(笑)

柏崎の彫刻

街角や公園を彩る



1

柏崎市民プラザ前広場「ストリートファニチャー」 柏崎市東本町1丁目

DATA | 東本町まちづくり事業完成記念として制作 2001年 デザイン・制作/佐藤陽一



5

「青年ブロンズ像」
ソフィアセンター
1996年制作



4

「夢見る光」
柏崎市産業文化会館
1981年制作



3

「石のモニュメント」
柏崎市中央町
1969年制作



2

「ラッパを吹く幼児」
柏崎市学校町
1960年制作

フランスに認められた先人、
霜田大次郎氏が残した作品
柏崎市宮之窪出身の霜田大次郎氏（1912～1996年）は、フランスに留学の際、世界展覧会の元祖である「ル・サロン展」に入选し、以後、様々な作品を日本各地に残しています。柏崎市内に数ある霜田氏の作品の中から、街なかで気軽に鑑賞できる作品たちを紹介します。

参考文献 「そうだ、公園に行こう」

柏崎ふるさと人物館・2016年刊



6

「四季の波」 JR柏崎駅正面

DATA | 春夏秋冬4つの季節をあらわす四角形を、柏崎港の海をイメージして波形に打ち抜いた造形。柏崎を訪れた観光客を迫力で迎えます。
1992年 制作/原 益夫(日展評議員)

7

「夢、ありがとう」 柏崎市東本町1丁目

DATA | 「柏の葉」をグローブに見立て、スポーツへの意気込みをイメージ。柏崎高等学校が春の選抜高等学校野球大会に21世紀枠で出場した時の記念モニュメント
2003年 寄贈/柏崎ライオンズクラブ 施工/小川家



柏崎の彫刻×彫刻

取材協力／柏崎市都市整備部

なにげなく歩いている柏崎の街角。ふと足を止めてまわりを見渡すと、今まで気づかなかったオブジェが視界に入ってきます。そんな街の景観に溶け込んでいる彫刻と、匠たちが魂を込めて彫った歴史的価値の高い彫刻(4～5ページ)など、柏崎には意外と多くの「彫刻」が残されています。そのほんの一部を、柏崎サイズの視点で紹介します。



12 「太陽を担う男達」 駅前公園

DATA

柏崎市制50周年を記念して作られた作品で、タイムロルが示すとおり、日時計になっています。
1990年 制作／伊藤 豊(日展審査員・参与)



10 「歓びと青春」 柏崎アクアパーク前

DATA

1993年
制作／富田眞州



9 「潮(うしお)の詩」 潮風公園

DATA

国の「地域個性形成事業」の一環として制作。波の華を表現しています。
1990年 制作／原 政男



8 「風のつばさ」 フォンジェ入り口前

DATA

東本町まちづくり事業完成記念として制作。
2001年 制作／松原匠秀

11 ご当地キャラの先駆け「えんまねこ」

かつて高畑勲氏や宮崎駿氏と、アニメ映画「太陽の王子 ホルスの大冒険」を、助監督として一緒に制作した竹田満氏(柏崎出身)が、生前考えた「えんまねこ=閻魔猫、縁招こ(う)」。今から19年前に誕生した、ご当地キャラの先駆けです。そんな「えんまねこ」のオブジェが、柏崎市中央町・北越クリーニング工場中央町店さんの店先で、縁を招いています。



13 「エンドレス」 赤坂山公園

DATA

柏崎市制施行45周年にちなんで高さを4.5mとし、柏崎の伝統と歴史、そして未来に向かっての限らない飛躍を象徴しました。

1984年 制作／原 益夫(日展評議員)





ピンクレディーの隠れた名曲を
自慢のステレオでうっとり鑑賞しているうちに
一瞬、うとうとしてしまったコレクター氏

KASHIWAZAKI 基地 昭和ベース

※ もたい たかひで
稀有の昭和コレクター・壘 貴秀さん

※コレクター=ひとつのものごとに「凝りつづける」「コレクター」の造語

キャラクターグッズやドーナツ盤レコードから
宣材や家電まで、昭和のアイテムをコレクションしている
壘さんの「秘密基地」をたずねました。



いつか「コイツ」を修理して、「アイツ」と
海岸線を飛ばしたいぜ〜ット! なんちゃって…

約3000枚の昭和歌謡レコードと、
約5000点の昭和アイテムを収集して
いる壘 貴秀さん。本業はデジタル全盛の
令和の時代に、未だ手書きの看板も描く
ことができる「もたい看板店」の代表で
す。壘さんが制作した顔ハメ看板は、「マ
ツコの知らない世界」やNHKなど数々
のメディアで紹介されるほど有名ですの
で、ご存知の方も多いかと思えます。
そんな壘さんの自宅倉庫の一角(とい
うか大部分)にひしめいている昭和のア
イテムたち。
「〇〇を持っているのは日本ではほん
の少数ですよ!」と言いながら、「どこに
置いたかな〜」とお宝アイテムを楽し
そうに探している壘さん。
その姿には、稀少価値や金額にはこだ
わらない、昭和のグッズを「ただ集め
たいだけ」という純粋な思いが垣間見え
ます。柏崎でコレクターの世界を広げるた
め、壘さんはまだまだ集め続けます。



昭和グッズに囲まれて、くつろぎのひとつ



2005年、丸石オズマX8との出会いが、
壘さんを昭和コレクターの世界へと導きました



特に愛着がある3
つのアイテム。いず
れも50年前の貴重
なもの。(写真の
マールチョコは
30円!)

実は壘さん、
Negiccoの大
ファン。リリ
スしている現
代のアナログ
コードもしく
かりコレクション



壘さんがプロデュースをした「にいつ駄菓子
の駅」に再現した昭和の部屋
新潟市秋葉区新津本町3-7-38 TEL.0250-27-3151



柏崎港に浮かぶ漁業マーケット
ゆうみ
夕海
yu-umi

お待たせしました!! 今年の夕海は、美味しい! 楽しい! がさらにパワーアップ!

4月23日 OPEN!!

コロナウイルス感染状況により、オープン日を変更する場合があります。



イトインコーナーがメニューも一新してリニューアル!
「海街(うみまち) CAFE」として生まれ変わります。






海と港のロケーションを楽しみながら、日替りプレートランチやカレー、パスタ、魚介を使ったピヤベースなどのメニューと共に、焼き立てのパンを添えたセットをお楽しみいただけます。手作りケーキなどのデザートもおすすめ!

柏崎銘菓やスイーツ、海産物、野菜、人気のお弁当・惣菜など、さらに充実!



柏崎港観光交流センター **夕海** ゆうみ 柏崎市番神1丁目-7-67 ☎0257-32-2605 (4月23日~)

■営業時間/10:00~17:00 ■休館日/毎週火曜日 ※GW、夏季は休業日が一部変わります。 ■営業期間/4月23日~10月31日

お問い合わせ先(〜4月22日まで)
(一社) 柏崎観光協会 ☎0257-22-3163